

歴木市営住宅の
みなさんとの
ふれあい新聞

ふらっと歴木

… 私たちは、大牟田市建築住宅課、市営住宅管理センター、有明高専、延寿苑、大牟田未来共創センターで構成された団体です。
歴木市営住宅の皆さんの移転から新しい生活までを一緒に考えていきたいと思っています。

井空・ファミリー

KEIRIN
00

この新聞は、競争の補助により作成しました。
<https://www.jka-cycle.jp/>

特集 | われら、北井空団地、探検隊



ふらっと歴木メンバーは毎週月曜日と木曜日に、北井空団地の集会所にお邪魔しています。みなさんとお話ししたり、ご相談を受けたりしている…のと同時に、実は私たちも団地でのひとときを楽しんでいるんですよ。最初にかがった時に見た景色が、何度も通っているいろいろなお話を聞くごとに、違って見えるようになっていきました。今回はその一部をご紹介します。高泉団地でも、こういう景色が増えていけばいいなあと思っています。

ちよっとおとぼけな 桜の木



秋に咲くこともあるという桜を、ある住民の方が「たとえ秋だとしても、咲くんだからいいんだよ」とフオロー。桜も団地の一員なんだなあちよっとほっこり。

みんなの元気を支える 園児の声



毎朝の団地のBGMは、元気な園児の声です。「以前、団地に子どもが100人ほどいた時は、もって声がか聞こえていたよ」と教えていただきました。

大切にされている えびす様



森田さんの家の前のえびす様は、帽子をかぶったり、季節の花を供えられたり。大切にしている人たちの姿が想像できて、私たちも一緒に大事にしたいなあと思います。

だれかとお会える 路地



散歩をしていたらだれかとお会えるのが、北井空団地のステキなところですよ。最近は住んでいる人が少なくなり、あんまり人と会えなくてさみしいという声も耳にしました。

人をはげます 植物たち



住民のみなさんが、自分の花だけでなく、他のおうちや野生の植物を大切にされている様子が私たちも元気をもらいます。



思い出がまった 集会所



たくさんの賞状や黒板の落書き、カラオケの力セットテープなど。「この子は頭の良かったもんね」「ソフトボール大会、練習したね」など思い出話に花が咲くことも。

くぬぎ散歩

堤さん編



団地のみなさんは、それぞれに自分の散歩道をお持ちの方が多いですね。今回は、堤さんの散歩道を教えていただきました。

堤さんの散歩道は、この階段を降りるところからスタート。ずいぶん急な階段ですが、ショートカットになるそうです。
みなさんは、ふだんこの道、使っていますか？



ここ、ただの藪に見えますが、実は野いちごがあるのだと教えてくれました。
春にはちぎって食べられるそうですよ。



右手に米の山病院が見えます。
堤さんのお友達が入院されているので、時々競馬新聞の差し入れに行くそうです。



この国道沿いのお店は、利用する人も多いのでは？堤さんの目的地は…。



ファミリーマートでした！

毎日コーヒー休憩が日課だそうです。
みなさんはいつもなにを買いますか？



さて帰り道。このあたりの川はホタルも見られるのですね！夏が楽しみ。

もう少しで団地に到着です。

高台なので、きれいなオレンジの屋根が見えて目印になりますね。



朝食はゆでたまごが日課！

西嶋香里の

捨てられないモノ

『ボールペンたち』

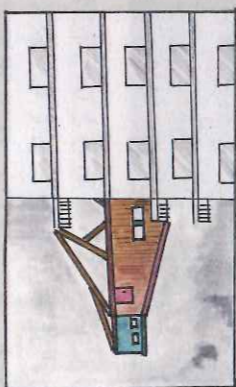
介護の仕事をしていた時、すぐに記録ができるようボールペンを持ち歩いていました。どこかになくしたり忘れたりして、いつも買い直すはめに。気がつくとき使いかけのボールペンがチリのように積もってこの量…。



まだまだ書けるので、捨てるのももつたない気がしますが、はたしてこれからこれを使い切れる量の文字を書くのでしょうか？
こうしてタンスの収納をつぶしています。
トホホ。

沖くんの
ファミリー漫画

コリヨク



沖 哲治 (有明工業高等専門学校 5 年生)

鏡開きをしました！



去る1/6、集会所で鏡開きを行いました。温かいぜんざいを食べた後は、ビンゴ大会で盛り上がりました！
今回来られなかった人は、ぜひ次の機会においでください。

宗さんの知恵の輪、復活！



宗さんが、周りのみなさんから好評を博していたという手作りの知恵の輪を復活させました！われこそはチャレンジしてみたいという方、集会所までおいでください。

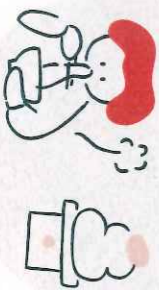
森田さんの自慢のはんてん、拝見



最近森田さんが着ていらつしやるはんてんは、干支にちなんで作った虎と龍の柄が自慢の一着だそう。
とってもしっかりお似合いましたので、写真を撮らせていただきました。

くぬぎニュース

団地で見つけたホットな
ニュースをご紹介します。



団地のみなさんと一緒にこの新聞を作っている
たいので、「こんなこと取り上げてほしい」や
「ちょっと聞いてほしい」などのご要望があれば、
お気軽に声をかけてください。

担当

西嶋 (にしじま)

☎080-3908-7055



児玉 (こだま)

☎080-1729-2205

